

校長室より

令和 3年6月30日
校長 植野 博之



日増しに暑くなっていくこの頃、6月も終わりを告げ、7月に移行します。和歌山県においても、少しコロナが落ち着きつつありますが、まだまだ気をつけながらの日々が続きます。

さて、7月4日(日)には、授業参観や学年懇談会、PTA研修会等実施します。子供たちの普段の授業の様子や学校での様子や今後の行事等情報交換しながら、保護者の皆さんと共有していける機会といたしたいと思います。

また今年度のPTA研修会では、ICT活用の中で「自立と社会参加へ向けたテクノロジーの可能性」という題でNPO法人支援促進普及協会の高松崇氏よりご講演いただき、学校や家庭でのICT活用の充実へ向け取り組んでいきたいと思っております。

一学部（和歌山病院入院生） はまかせ教室での授業

和歌山病院施設内において、はまかせ教室というみはま支援学校の学び舎があります。和歌山病院の子供たちは、和歌山病院内の病室からこのはまかせ教室に通ってきて、授業を受けます。昨年度はコロナ禍ではまかせ教室は利用できませんでしたが、今年度は病院の許可を得て、病院内のベットサイドやディルーム以外のはまかせ教室でも、授業を行っています。病棟内から出て、また日常とは違う空間の中で、みんな伸び伸びと新しい発見をしながら、楽しく学んでいます。



二学部（通学生） 期末テスト、頑張ってます！

二学部中学部、高等部では、1学期の期末テストが始まりました。

テストはやはりいつでも誰でも緊張するものですが、自分の学んできた軌跡をふりかえり、学習の成果を試す上でも、生徒達にとっても、とてもいい節目ですね。試験前はいつも以上に、先生の授業に真剣に向き合っているような・・・。

自分の力を出し切れるよう頑張ってください！



学校安全

避難訓練

6月17日(木)に地震避難訓練を行いました。今年度、本校では防災委員会を立ち上げ、特に災害後のBCP（事業継続計画）プランについてより具体的に期間限定で検討を進めていきます。

避難訓練では、大切なこととして避難経路を知ることです。特に本校の場合、大地震が来ると、16分で1mの津波が来ると想定されます。そのため、隣接している和歌山病院の屋上へ避難する練習をしています。より安全な避難場所へ向かう避難経路を知ること、津波から逃れるため、より早くより高いところに避難することを意識していきます。



職員救急救命法

6月21日(月)に本校体育館で救急救命訓練を行いました。本校理学療法士（PT）より、はじめに救急救命のポイントをわかりやすく、説明してもらい、次に4グループに分かれ、人形を4体使用して人工呼吸やAEDの現地訓練等行いました。

使い方を知っていることと、実際に使えるかは違うかもしれませんが、毎年訓練することで、意識することが何より大事と実感した訓練でした。



体育で剣道！

体育の武道で剣道をしています。礼儀や所作を学んでいます。よい緊張感の中、竹刀の音が体育館に響きわたります。

